

全国シンポジウム

見える大学 魅せる大学

参加無料

〈申込締切〉

2月1日(金)

定員/500名

2019年

2月19日(火) 13:30~17:45

会場：高知県立県民文化ホール(グリーン) 高知市本町4丁目3-30

14:25 基調講演

「人口減少日本で キラリ輝く大学」

〈ジャーナリスト〉

「未来の年表」著者

高知大学 客員教授

河合 雅司 氏



プロフィール

1963年、名古屋生まれ。産経新聞社論説委員、高知大学客員教授、大正大学客員教授。専門は人口政策、社会保障政策。中央大学卒業。現在、厚労省検討会委員、農水省第三者委員会委員、日本医師会「赤ひげ大賞」選考委員なども務める。内閣官房有識者会議委員、内閣府有識者会議委員、拓殖大学客員教授などを歴任。2014年に「ファイザー医学記事賞」の大賞を受賞。2018年、NPO法人ひまわりの会「ひまわり褒章」の個人部門賞受賞。『未来の年表』（講談社現代新書）は、『未来の年表2』（同）との累計で75万部（2018年11月25日現在）を突破するベストセラーとなる。『未来の年表』シリーズ以外にも『未来の呪縛』（中公新書ラクレ）、『日本の少子化 百年の迷走』（新潮社新潮選書）など数多くの著書がある。

15:40 パネルディスカッション

「大学の見える化と 魅せる化」

●パネリスト

株式会社 ヒワサキ 相談役 日和崎 二郎 氏

富山大学 地域連携推進機構 教授・戦略室長 金岡 省吾 氏

高知県産業振興推進部 副部長 澤田 博睦 氏

グーグル合同会社 広告営業本部新規顧客開発部
アカウントエグゼクティブ 木村 安寿 氏

株式会社第一コンサルタンツ 地方創生推進士 岩瀬 誠司 氏

※18:30より希望者による情報交換会を行います。
ご希望の方は参加費5,000円を頂戴いたします。

【会場】三翠園ホテル「富士の間」

2月20日(水) 9:00~11:40

会場：高知商工会館 高知市本町1丁目6-24 「事例発表会」※事例発表会の詳しい内容は【裏面】をご覧ください。

【主催】高知大学 【共催】高知県立大学、高知工科大学、高知工業高等専門学校、高知学園短期大学、高知県

【後援】(予定)総務省、高知労働局、高知市、高知県市長会、高知県町村会、高知県産業振興センター、高知県観光コンベンション協会、高知県経営者協会、土佐経済同友会、高知県工業会、高知県中小企業家同友会、高知県商工会議所連合会、高知県商工会連合会、高知県中小企業団体中央会、(株)高知銀行、(株)四国銀行、一般社団法人高知県情報産業協会、高知県社会福祉協議会、放送大学高知学習センター、NHK高知放送局、KSSさんさんテレビ、KUTVテレビ高知、高知ケーブルテレビ(株)、(株)FM高知、高知新聞社・RKC高知放送、朝日新聞高知総局、産経新聞社高知支局、日本経済新聞社高知支局、毎日新聞高知支局、読売新聞高知支局、共同通信社高知支局

〈第1部〉プログラム

2月19日(火) 13:30~17:45

会場：高知県立県民文化ホール(グリーン)
高知市本町4丁目3-30

13:30 開会挨拶高知大学学長 櫻井 克年

13:40 開催地挨拶

13:50 文部科学省挨拶

14:25 基調講演

「人口減少日本で
キラリ輝く大学」

ジャーナリスト・「未来の年表」著者河合 雅司 氏
高知大学客員教授

パネルディスカッション

「大学の見える化と魅せる化」

●ファシリテーター

高知大学 次世代地域創造センター副学長・センター長 受田 浩之

●パネリスト

株式会社 ヒワサキ相談役 日和崎 二郎 氏

富山大学 地域連携推進機構教授・戦略室長 金岡 省吾 氏

高知県産業振興推進部副部長 澤田 博睦 氏

グーグル合同会社広告営業本部新規顧客開発部
アカウントエグゼクティブ 木村 安寿 氏

株式会社第一コンサルタンツ地方創生推進士 岩瀬 誠司 氏

●コメンテーター

ジャーナリスト・「未来の年表」著者河合 雅司 氏
高知大学客員教授

文部科学省

17:40 閉会挨拶

18:30 情報交換会

希望者のみ三翠園ホテルに移動して行います。
希望者は参加費:5,000円を頂戴いたします。
【会場】/三翠園ホテル「富士の間」

●問い合わせ先



次世代地域創造センター
地方創生推進室

TEL.088-844-8293 E-mail:kt10@kochi-u.ac.jp



少子高齢化やグローバル化の進展に伴い、多様化する社会ニーズに対応するため、全国の大学が機能別分化や組織改革を進めてきた。COC+事業においても特徴ある教育プログラムや大学組織体制の構築が実現し、全国で様々な教育・研究実績が積み重ねられてきている。一方、近年の大学運営を巡る困難な状況の中、大学は“選ばれる大学”にならなければならない。教育・研究の実績と成果は“見える化”し、更に“魅せる”ことで、大学の訴求力が向上し、“選ばれる”ことで志願者数増加や産学官民協働の発展に繋がる。本シンポジウムでは、これまでのCOCやCOC+の実績を踏まえ、地域の生産性の向上、若者の定着を促進するとともに、日本全国や世界中から学生が集まるような地方大学づくりの推進について議論する。

〈第2部〉プログラム

2月20日(水) 9:00~11:40

会場：高知商工会館 高知市本町1丁目6-24

9:00 開会

事例発表

徳島大学

「地方創生産官学コンソーシアム
とくしま(仮称)構想について」

徳島大学副理事
(COCプラス担当)

玉 真之介 氏

信州大学

「ユニバーシティエンゲージメントを
進める信州アカデミア構想」

信州大学キャリア・
教育サポートセンター
副センター長

林 靖人 氏

岩手大学

「“若者が輝く”ことを目指す
「ふるさとといわて創造プロジェクト」の取組」

岩手大学長特別補佐・
特任教授

小野寺 純治 氏

共愛学園前橋国際大学

「COC+事業における
地域人材育成について」

共愛学園前橋国際大学
COC+推進コーディネータ

奥山 龍一 氏

11:35 閉会挨拶

●申し込み方法

下記のアドレスからアクセスし
申込フォームに必要事項を入力ください。

<http://www.kochi-cocplus.jp/>